



Tech Startup HOKURIKU (TeSH)

北陸地域における スタートアップ・エコシステムの取組



2025年6月20日
Tech Startup HOKURIKU(TeSH)
プログラム代表
JAISTスタートアップ推進室長 内田史彦

ニッチトップの製品群を持ち、新潟県、長野県とほぼ同じ面積の密な環境。経済的豊かさ、幸福度は国内TOP、かつ高い研究力。

ニッチトップ

北陸地域のシェアトップ製品例

(出典:北陸経済連合会「北陸のシェアトップ150」)

- ・業務用大型洗濯機、乾燥機(全国シェア50%)
- ・産業廃棄物焼却炉(全国シェア40%)
- ・回転寿司コンベア(全国シェア70%)
- ・ブルドーザー(建設・鉱山機械)(全国シェア60%)
- ・大型観光バス(全国シェア64%)
- ・再生医療細胞培養用アイソレータ(全国シェア90%)
- ・原子力発電所用放射線遮へい扉(全国シェア70%)
- ・石油貯蔵地下タンク(全国シェア70%)
- ・シリコンウエハエッジ研磨装置(世界シェア90%)

- ・高速通信対応の高機能スマホ部品(世界シェア100%)
- ・パソコン用ショックセンサ(世界シェア100%)
- ・カメラレンズ着脱部マウント(世界シェア90%)
- ・セラミック発振子(世界シェア75%)
- ・CMOCカメラモジュール(全国シェア90%)
- ・樹脂合わせガラス(全国シェア70%)
- ・ガラスの曲げ加工(全国シェア70%)
- ・自動包装機(フィルム包装)(全国シェア70%)
- ・耐圧樹脂ホース(全国シェア72%)

密

福井県 4189km²
石川県 4185km²
富山県 4247km²

新潟県 12583km²
長野県 13562km²

JAIST・金沢大学から最も
遠い富山高専(鯖江)でも車
で1時間半

- ・全自動大型タイヤ交換機(全国シェア100%)
- ・両頭フライス盤(全国シェア65%)
- ・エンジン発電機(全国シェア65%)
- ・業務用イメージスキャナ(全国シェア69%)
- ・ロボットケーブル(全国シェア50%)
- ・ユニフォーム用織(世界シェア20%)
- ・カーシート生地(全国シェア70%)
- ・眼鏡枠の表面処理加工(全国シェア70%)
- ・高価格メガネフレーム(4万円以上)(全国シェア49.7%)

豊か・幸福

可処分所得ランキング
(2021.3:国交省)

1位:富山県	465,635
2位:福井県	449,794
22位:石川県	404,794

幸福度ランキング
2024(日本総研)

1位:福井県
2位:東京都
3位:富山県
4位:長野県
5位:石川県

研究力

◇ライフサイエンス分野

分子生物学・遺伝学(金沢大7位)

薬学(富山大7位)

◇テック分野

工学(富山大4位)

材料科学(北陸先端大5位)

コンピューター科学(金沢大7位、富山大8位)

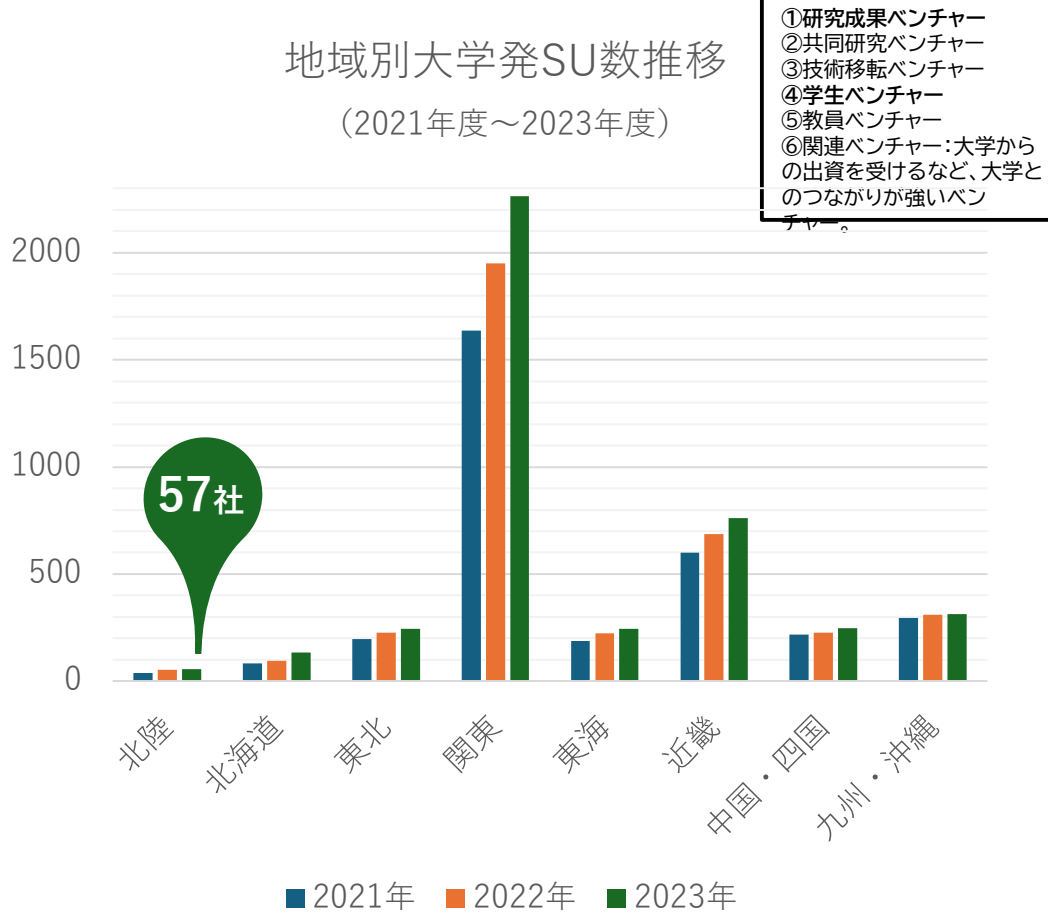
化学(北陸先端大5位、金沢大10位)

北陸のアカデミア発スタートアップの現状

急速に拡大している全国の大学発スタートアップにおいて、有数の“伸びしろ”がある地域

全国

地域別大学発SU数推移
(2021年度～2023年度)



※令和5年度 大学発ベンチャー実態等調査 調査結果概要 令和6年3月
経済産業省 産業技術環境局 大学連携推進室 より作成

北陸

全国 4,288社 (2023年)

北陸合計: 57社/4,288社

JAIST	15
富山大学	11
福井大学	8
金沢大学	6
金沢工業大学	6
金沢医科大学	4
福井県立大学	3
富山県立大学	2
石川県立大学	1
福井高専	1

資金調達をしているのは

8社
JAIST: 4社
金沢大学: 2社
金沢工業大学: 1社
石川県立大学: 1社

国のスタートアップ・エコシステム共創プログラムに採択 (2024年2月)

大学発新産業創出基金事業 (2023-2027)



[テッシュ]

10年後(R15)のKPI

- ① 2社がExit:IPO or M&A
- ② 累計100社、年間20社のスタートアップ創出



SU創出共同機関

富山大学
富山県立大学
富山高等専門学校
石川県立大学
公立小松大学
金沢美術工芸大学
金沢工業大学
金沢医科大学
北陸大学
石川工業高等専門学校
福井大学
福井県立大学
福井工業大学
福井工業高等専門学校

13大学・3高専
 国立4
 公立5
 私立4
 高専3

- ・先端科学・社会創成推進機構
- ・未来知実証センター
- ・研究・社会共創推進部産学連携推進課

北陸3県の上場企業

北陸地域は、Jカーブを描き10年で上場するような真のスタートアップは産まれにくい土壌であった。

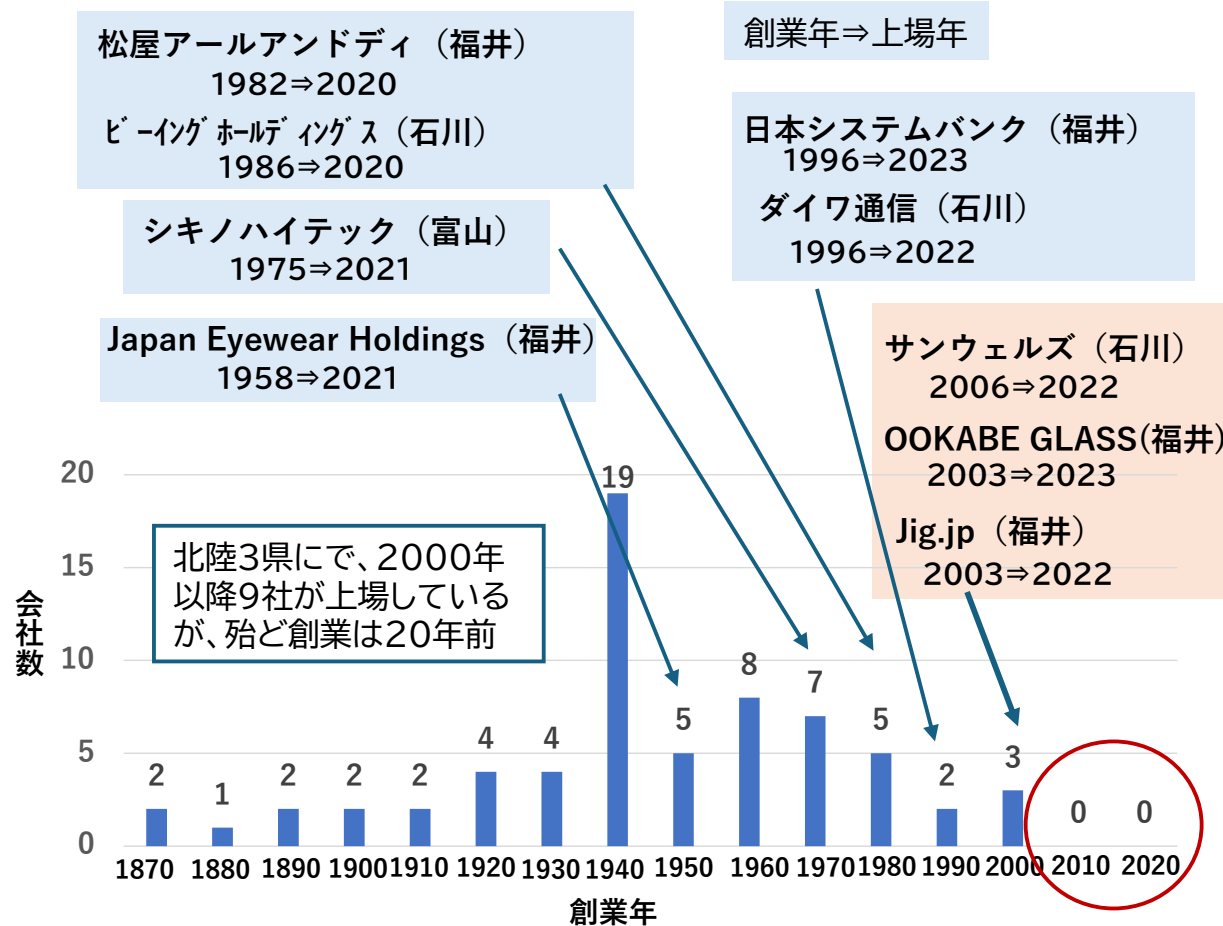


図1. 北陸に本社・本店を持つ70社の創業年と2020年以降の上場企業

TeSHのミッション

北陸地域の大学・高専発SUの創出を質・量ともに格段に充実する。

北陸発の世界に羽ばたく上場企業や地域に根差したシェアトップ企業を創出する。

北陸地域の社会課題の解決に発し、日本、世界の社会課題の解決に貢献するSUを育成する。

北陸の課題と取り組み

1. シーズの発掘

・地域の優れた研究成果が事業化されにくい現状

2. ネットワークの構築

・地域外との連携・資金調達機会の限定

・起業支援インフラの不足

3. SU環境の整備



1. シーズの発掘

155件のシーズ発掘

123件のギャップファンド申請

2. ネットワークの拡大

95機関の産官学金連携

うち34社のVC連携

3. SU環境の整備

知的財産環境の整備

スタートアップ規則の整備

■グループI（革新：Innovation）

【分類】

一定数の大学発SUを有し、相談窓口、知財方針、インキュベーション施設などを備えている機関

【ミッション】

毎年複数件のGAPファンドテーマを活発に提案する中から、SUに繋がるテーマを創出する。

北陸先端

科学技術大学院大学

金沢大学

富山大学

福井大学

教員:3,085名、修士:3,729名、博士:1,917名

■グループB（突破：Breakthrough）

【分類】

数は少ないが大学発SUの実績を持つ機関

【ミッション】

SU課題の発掘を強化し、毎年1件以上のGAPファンドテーマを提案する

金沢工業大学

金沢医科大学

富山県立大学

石川県立大学

福井県立大学

福井工業大学

福井工業高等専門学校

教員:1,367名、修士:883名、博士:75名

■グループT（変革：Transformation）

【分類】

これまでSUの実績を持たず、相談窓口やインキュベーション施設などSU環境の未整備の機関

【ミッション】

SU環境の整備を進め、令和7年度以降にGAPファンドテーマを提案する

公立小松大学

富山高等専門学校

北陸大学

石川工業高等専門学校

金沢美術工芸大学

教員:438名、修士:23名

①3グループに分類、②Entry Sheet提出、③グループB、グループT提出者にTeSH拠点メンターが申請書の作成指導

①

**グループ I
(Innovation)**

北陸先端
科学技術大学院大学
金沢大学
富山大学
福井大学

**グループ B
(Breakthrough)**

金沢工業大学
金沢医科大学
富山県立大学
石川県立大学
福井県立大学
福井工業大学
福井工業高等専門学校

**グループ T
(Transformation)**

公立小松大学
富山高等専門学校
北陸大学
石川工業高等専門学校
金沢美術工芸大学

②

エントリーシート(表紙+概要1枚)提出

機関SUコーディネータ

③ 申請書作成支援

機関SUコーディネータ
+
TeSH拠点メンター

③ 申請書作成支援

機関SUコーディネータ
+
TeSH拠点メンター

申請書提出

書面審査・面接審査

採択

ステップ1

機関SUコーディネータ
+
TeSH拠点メンター
+
事業化推進機関

TeSH拠点メンター

- ・金融機関出身
- ・民間地域連携担当
- ・民間事業化経験者
- ・会社経営者
- ・起業経験者
- ・大学発創業部門統括

155件のシーズを発掘し、うち123件が申請、54件がスタートアップ創出プログラムに採択された

発掘(Entry Sheet)

72件

申請

54件

採択

25件

グループI:40
(8)グループI:33
(6)グループI:16
(4)グループB:30
(3)

グループB:20

グループB:9
(0)

グループT:2

グループT:1

グループT:0

2024年度

発掘(Entry Sheet)

83件

69件

29件

グループI:44

グループI:37
(4)グループI:17
(2)

グループB:24

グループB:20
(5)グループB:9
(3)

グループT:15

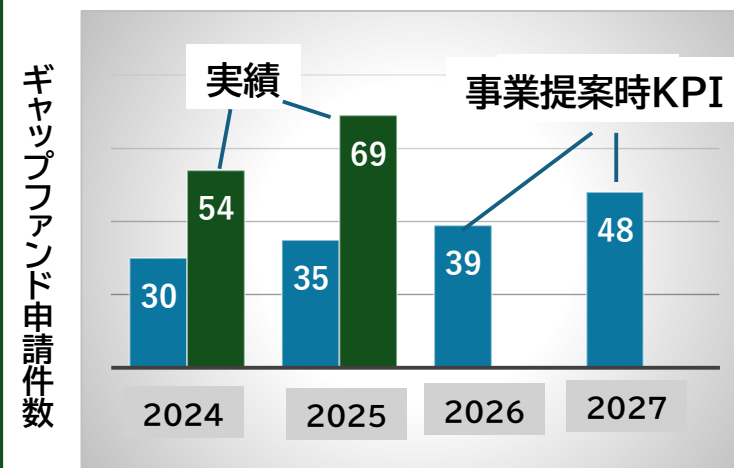
グループT:12

グループT:3

2025年度

TeSHのギャップファンド申請件数

提案時に設計した目標値に対して、
ほぼ2倍近い件数で推移



()内ステップ2:最大6000万円×3年間
その他はステップ1:500万円×1年間

(2025年5月20日現在)

参画大学・高専 16機関	2大学	北陸先端科学技術大学院大学、金沢大学
	11大学 3高専	富山大学、福井大学、富山県立大学、公立小松大学、石川県立大学、金沢美術工芸大学、福井県立大学、金沢工業大学、金沢医科大学、北陸大学、福井工業大学、富山高等専門学校、石川工業高等専門学校、福井工業高等専門学校
協力機関 46機関	県・自治体等 7機関	富山県、石川県、福井県、富山県新世紀産業機構、石川県産業創出支援機構、ふくい産業支援センター、加賀市
	経済団体 6社	北陸経済連合会、中小企業基盤整備機構北陸本部、中部経済産業局、中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局、北陸産業活性化センター
	金融 9社	北陸銀行、富山銀行、富山第一銀行、日本政策投資銀行北陸支店、福井銀行、三井住友信託銀行、三井住友銀行、SMBCベンチャーキャピタル、ゆうちょ銀行
	民間企業 20社	日本海ラボ、KDDI、Asian Bridge、北菱電興、ビーイングホールディングス、アイ・オー・データ機器、アクトリ、北陸電力ビジネスマネジメント、メディカルホールディングス、清川メッキ工業、立山科学グループ、日華化学、スギノマシン、KEC、澁谷工業、Relic、ナカテック、インテック、高松機械工業、NTTデータ北陸、コマツNTC
	その他 4社	ジェトロ金沢、ジェトロ富山、ジェトロ福井、三菱総合研究所
事業化推進機関 33機関	金沢大学VC 1社	ビジョンインキュベイト
	北陸地域VC, CVC 5社	ほくほくキャピタル、福井キャピタル&コンサルティング、QRインベストメント、Carbon Ventures、HED
	北陸地域以外のVC 25社	ケイエスピー、東京大学協創プラットフォーム開発、インキュベイトファンド、Beyond Next Ventures、ジャフコグループ、ANRI、サムライインキュベイト、ファストトラックイニシアティブ、QBキャピタル、バイオ・サイト・キャピタル、デフタ・キャピタル、みらい創造インベストメント、三菱UFJキャピタル、ハックベンチャーズ、AN Ventures、UntroD Capital Japan、SBIインベストメント、クオインタムリープベンチャーズ、PARTNERS FUND、ジェネシア・ベンチャーズ、地域と人と未来、D4V、慶應イノベーション・イニシアティブ、DCIパートナーズ、大鵬イノベーションズ
	民間アクセラレータ 2社	RICH、双日イノベーション・テクノロジー研究所

金沢でマッチングセッションを開催(2025年11月13日)

TeSH ギャップファンド・プレミアムセッション2024



anaクラウンプラザホテル金沢

34名のベンチャーキャピタリスト

- ・SABC評価
- ・コメント
- ・面談希望有無

TeSH21 のステップ1採択テーマ

個別マッチング

TeSHがオーナーとなり個別ヒアリング実施
(1時間×46回)

[illegible]

面談要望

Stageを重ね
R7年度
ステップ2
共同申請へ

北陸の各大学に優れたシーズが分散して存在しており、TeSHのプログラムを通じて、これらのシーズが発掘され、スタートアップへの取り組みが普及してきたことを示す。

ステップ2:最大6,000万円×3年



2025年度以降の取り組み

2024年度



開墾

□北陸13大学・3高専の
シーズ発掘システム構築

□95機関からなる産官学
連携体制構築

2025年度

拡張

□ 次世代産業を担う企業群の創出

1. 北陸アカデミア発スタートアップブーストプログラム

□ グローバル市場を見据えた地域の支援体制整備

2. 北陸Interdisciplinary Fes.

□ 地域と世界を繋ぐ「知の架け橋」を構築

3. CICケンブリッジ「HOKURIKU Startup Night」

2026年度

飛躍

2027年度

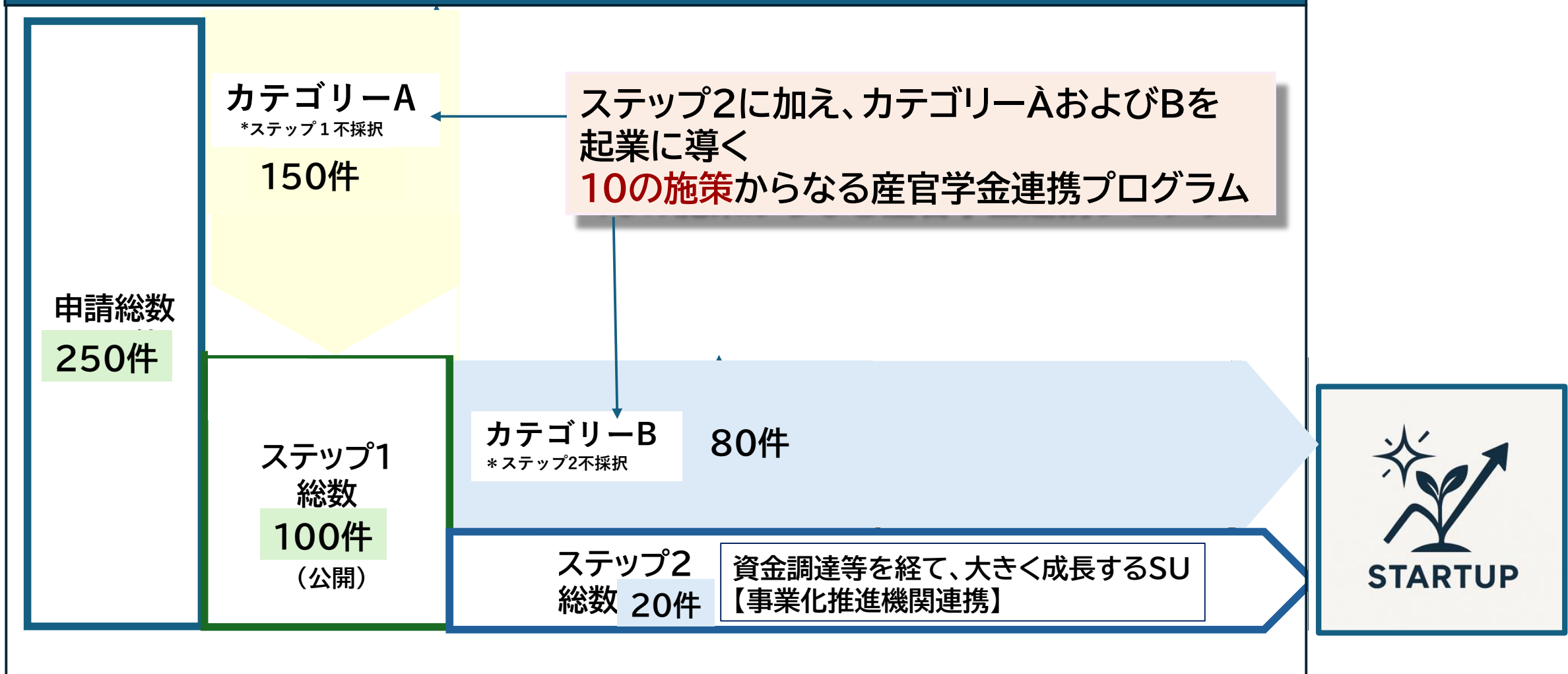
定着



shutterstock.com - 25219662-83

1. 北陸アカデミア発スタートアップブーストプログラム

TeSH5年間(2023-2027)のActivity



○グローバル市場を見据えた支援体制

2. 北陸interdisciplinary Fes.

<事業概要>

- ・各県を順次持ち回りで、各地域の主要ステイクホルダーを交えたイベントを実施（2025富山Fes.福井Fes.）
- ・各県でTeSHをPRし認知度向上、地域シンパの底辺の拡大を図る
- ・ジェトロとの連携によりグローバル市場を見据えた支援体制を構築

<具体的な取組>

- ・セミナー、トークセッション、ピッチなどを組み合わせた構成で各県のSU支援団体と連携機会、情報共有の場として活用しTeSHをPR



<運営>

主催：TeSH、大学・高専
連携：県+TeSH+産業界+JETRO他
会場：各地域イベント会場
内容：スタートアップトップ人材招聘
県+TeSH連携施策
シーズピックアップ



地域アルムナイ
ネットワーク形成
エンジェル創出等



○地域と世界を繋ぐ、知の架け橋

3. CICケンブリッジでの「Hokuriku Startup Night」

<事業概要>

- ・国際的SUコミュニティ連携（グローバル水準のPMF推進）

<具体的な取組>

- ・採択者等から選抜し派遣、ピッチ登壇などで国際感覚を磨く
- ・ケンブリッジ・イノベーションセンターで毎週木曜日に開催のThursday Nightに参加、現地領事館や日本人コミュニティと連携



福井県、富山県での イベント開催

目的

- ①全学長・校長の参加により、各機関の士気を高める。
- ②現地での産官学金連携体制を構築する。
- ③若いシーズを発掘する。
- ④Alumniネットワークを再構築する

次第

- ◆全学長・校長挨拶
- ◆地域スタートアップ事例紹介
- ◆産官金JETRO取り組み紹介
- ◆TeSH採択課題紹介
- ◆各機関5件のシーズピッチ
- 交流会：優秀ピッチ表彰

FUKUI Interdisciplinary Fes.

2025

～北陸から、世界へ～

産官学金がつながる スタートアップの創出



2025年8月25日(月)

13:00-17:00 (県見交饗会 17:00-18:00)

ホテルフジタ福井

主催 Tech Startup HOKURIKU(TeSH)



TOYAMA Interdisciplinary Fes.

スタートアップ・エコシステム共創プログラム
富山のアカデミア発世界へ



2025年9月26日(金) 13:00-17:00

交流会 17:00-18:00

会場 ANAクラウンプラザホテル富山

主催 Tech Startup HOKURIKU





Thank you for your attention!

2025年6月20日
Tech Startup HOKURIKUプログラム代表
JAIST 未来創造イノベーション推進本部
スタートアップ推進室長 内田史彦

Tech Startup HOKURIKU
DEMO DAY

2025.11.14 FRI

10:00-17:00

ANAクラウンプラザホテル金沢 3F

基調講演 田島 総一氏

日本ベンチャーキャピタル協会会長
(株)ジェネシア・ベンチャーズ代表取締役

主催 Tech Startup HOKURIKU

